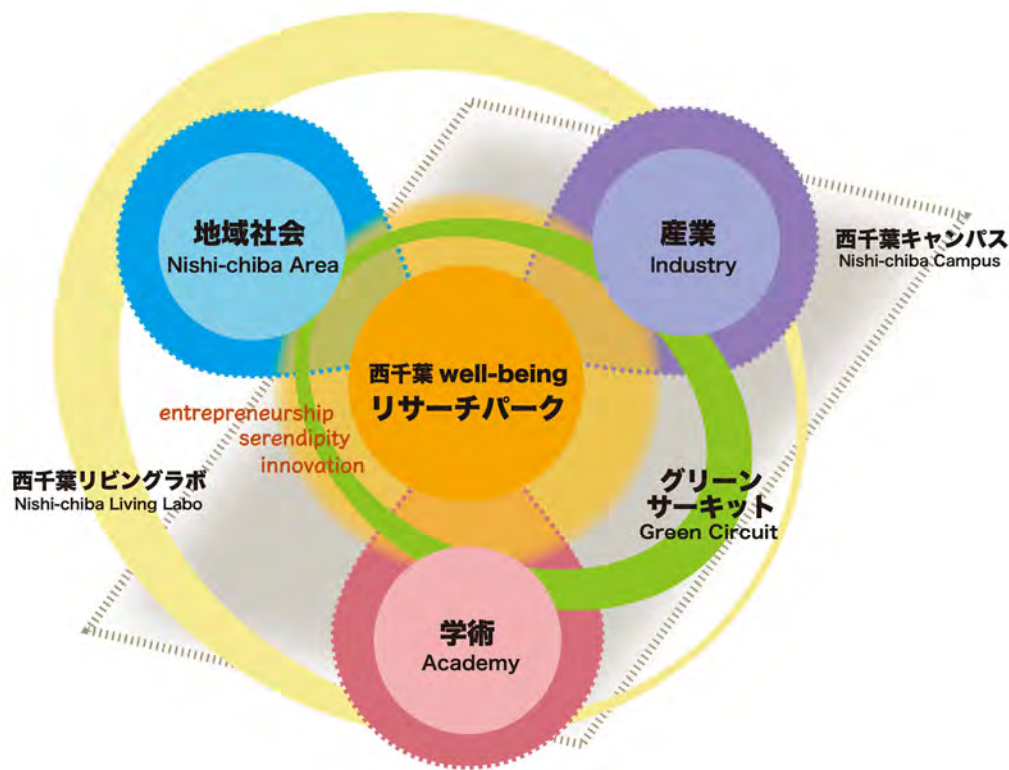


西千葉Well-being リサーチパーク

Concept book Ver.I



はじめに	P2
1.千葉大学とは	P3
2.西千葉キャンパスとは	P4
3.西千葉well-beingリサーチパークとは	
3-1.コンセプト	P5
3-2.計画地概要	P6
3-3.動線	P7
3-4.想定される用途と進出方式	P8
4.西千葉well-beingリサーチパークの魅力	
4-1.千葉大学との産学連携事業が可能	P9,10
4-2.世界に近い、東京に近い、日本国内拠点に近い	P11
4-3.施設計画の自由度	P12
4-4.近隣に大学や高校が多く学生の採用活動に有利	P13
4-5.リサーチパークとまちをつなぐ歩行者ネットワーク	P14

この度は本学が計画している「**西千葉well-beingリサーチパーク(仮称)**」についてご提案させていただき機会を賜りありがとうございます。

本学は1872年から1921年にかけて設立された千葉師範学校や共立病院等を前身とする教育学部・医学部・薬学部・園芸学部・工学部を統合し**1949年に新制国立大学**として生まれました。その後、理学部・看護学部・法政経学部・文学部・国際教養学部を加え現在では**10学部・17大学院、学生数13,655人**を有する国立大学です。

「**世界に冠たる千葉大学へ**」というビジョンを掲げ、**学部生・大学院生全員留学**を実現することにより2023年度には**8年連続で一般選抜入試志願者数国立大学1位**を達成するとともに、全国で12大学のみが採択された「**地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)**」にも採択され、各学部で目覚ましい研究成果を上げております。

2024年に**千葉大学創立75周年**を迎えるにあたり、JR総武線「西千葉」駅至近の西千葉キャンパス敷地内(東京大学生産技術研究所跡地)に西千葉well-beingリサーチパークを整備し、**産学連携施設の誘致**を行うことになりました。

JR総武線「西千葉」駅に至近であり、かつ**本学キャンパスに隣接**することから産学共同事業に最適のエリアと思料しますので貴社におかれましては何卒ご進出のご検討を賜りますようお願い申し上げます。

1. 千葉大学とは

○概要

1872年から1921年にかけて設立された千葉師範学校や共立病院等を前身とする教育学部・医学部・薬学部・園芸学部・工学部を統合し、1949年に新制国立大学として設立。その後、理学部・看護学部・法経済学部・文学部・国際教養学部を加え現在では10学部・17大学院、学生数13,655人を有する国立大学。

「つねにより高きものをめざして」という理念と「世界に冠たる千葉大学へ」というビジョンを掲げ、学部生・大学院生全員留学を実現し、8年連続での一般選抜入試志願者数国立大学1位(2016年度から2023年度)を誇る。

○学部

国際教養学部・文学部・法経済学部・教育学部・理学部・工学部
園芸学部・医学部・薬学部・看護学部(10学部)
…2024年4月からは情報・データサイエンス学部を加えた11学部

○学生数

13,655人(学部生10,338人,大学院生3,317人,2023年5月1日現在)

○キャンパス

西千葉キャンパス	：国際教養学部・文学部・法政経学部 教育学部・理学部・工学部
亥鼻キャンパス	：医学部・薬学部・看護学部
松戸キャンパス	：園芸学部
柏の葉キャンパス	：環境健康フィールド科学センター
墨田サテライトキャンパス	：デザイン・リサーチ・インスティテュート

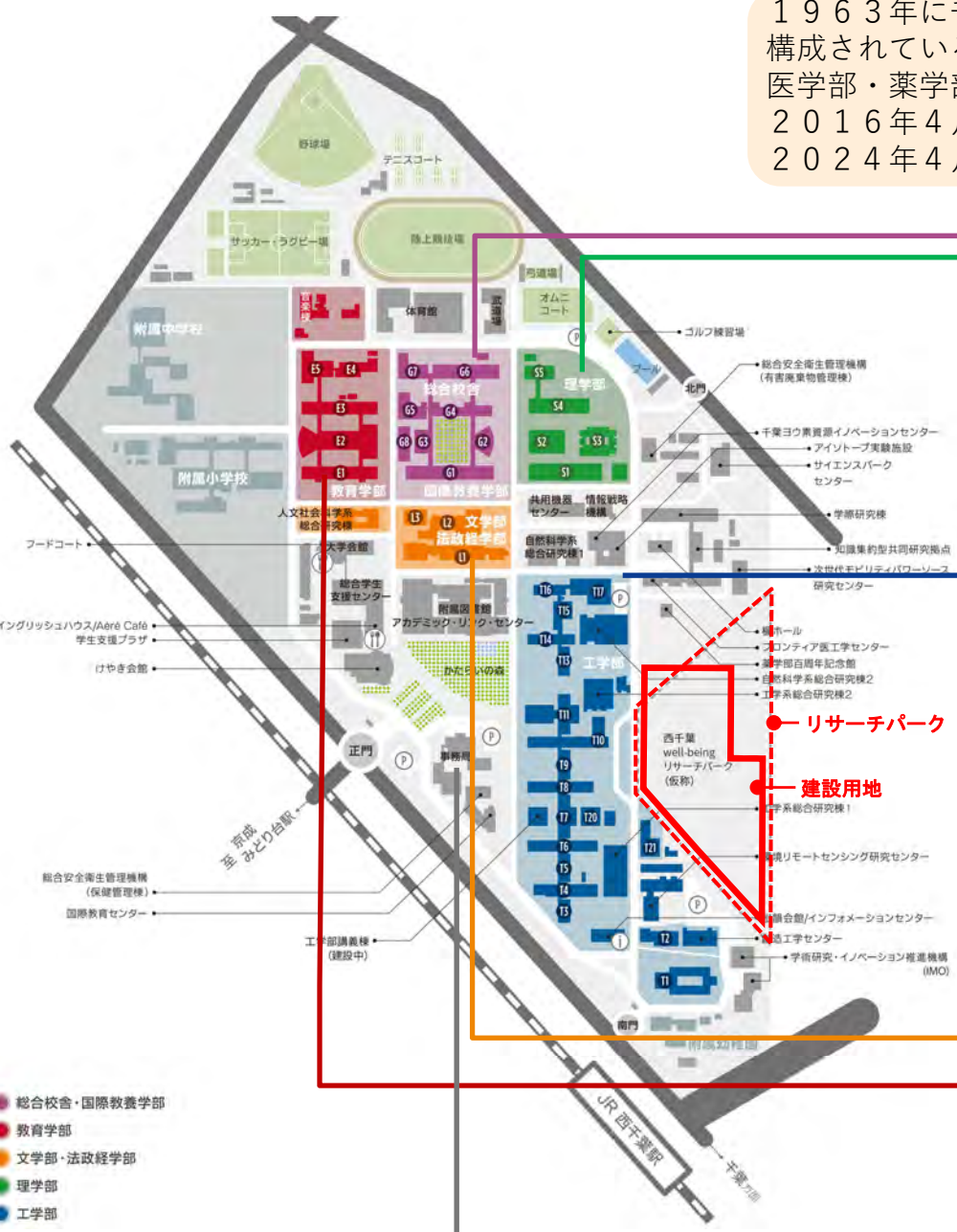
○附属学校・附属病院

幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校、医学部附属病院



2.西千葉キャンパスとは

1963年に千葉大学のキャンパスとなった医・薬・看護・園芸以外の文系・理系6学部で構成されている大学本部のある千葉大学のメインキャンパス。
 医学部・薬学部・看護学部・園芸学部の学部生に対する普遍教育(教養教育)も実施。
 2016年4月からは、文理混合を体現する新学部・国際教養学部での教育・研究を開始。
 2024年4月には情報・データサイエンス学部を新設。



理系

工学は
 豊かな人間社会の
 構築を目指す実践の学問
工学部
 1学科9コース

新しい発想と探究心を
 友とし、自然界の未知なる
 分野を拓こう
理学部
 5学科16科目

文理混合

文理混合の視点から、
 地球規模の課題解決へ
国際教養学部
 1学科

文系

計算りきれない
 人間の心と
 行いを探知る
文学部
 1学科4コース

変転めまぐるしい社会を
 法、経済、経営、会計、政治、
 政策から理解する
法政経学部
 1学科4コース

学ぶ楽しさを伝える
 教育者の育成
教育学部
 1課程7コース

亥鼻キャンパス

医学部 薬学部 看護学部

松戸キャンパス

園芸学部

3.西千葉well-beingリサーチパークとは

3-1.コンセプト

- リサーチパークは、
- 地域連携・産学連携
 - スタートアップや実証実験
 - 研究の強化・活性化

に資する場所となるため、以下のコンセプトに基づき整備

イノベーション・commons(共創の拠点)の実現を先導

西千葉キャンパス、なかでも**地域連携・産学連携ゾーン**は、学術・研究の場であるとともに、**学術と産業と地域社会(住民)**が緩やかにつながり、共創の拠点となることを期待。

リサーチパークはその核となりイノベーション・commonsの実現を先導。

公民学が連携する西千葉リビングラボを牽引する拠点を形成

リサーチパークは「**西千葉リビングラボ**」のハブとなりその取組を牽引

「西千葉リビングラボ」とは…

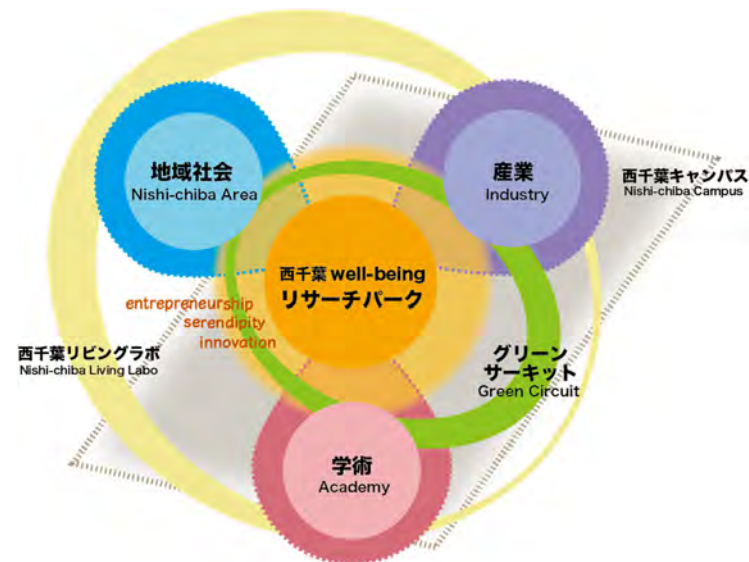
西千葉に集う学生・研究者・企業人・住民といった多様な人々がそれぞれの立場で社会課題を発見し、問題を解決するアイデアを考え実現するために、既存の枠を超えて連携し、西千葉フィールドに新しい価値やライフスタイル、サービスを生み出す連携的取り組み

まちに開かれたキャンパスを形成

キャンパスを貫く軸となる南北のアカデミックモールに加えて、東西のグリーンモールを整備し、**西千葉キャンパス**で展開される多様な研究領域を横断する交流づくりを促進。

リサーチパークを起点に、まちと駅前を隔てていたキャンパスを開き、西千葉エリアの**学術・産業・地域社会(住民)**が有機的に連携する場として再生。

整備を機に創出される、グリーンモールやキャンパスパーク等で形成される**グリーンサーキット**が3つの主体を結び付け、駅とキャンパスとキャンパス隣地開発の一体的な空間を形成。



リサーチパーク整備コンセプト図



西千葉キャンパス将来ゾーニング

3.西千葉well-beingリサーチパークとは

3-2.計画地概要

○所在

千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33

千葉大学西千葉キャンパス内

○地積

403,436㎡(122,039坪)…西千葉キャンパス全体
 約22,600㎡(約6,836坪)…リサーチパーク(建設用地)

○公法規制

用途地域 第1種住居地域

建蔽率 60%

容積率 200%

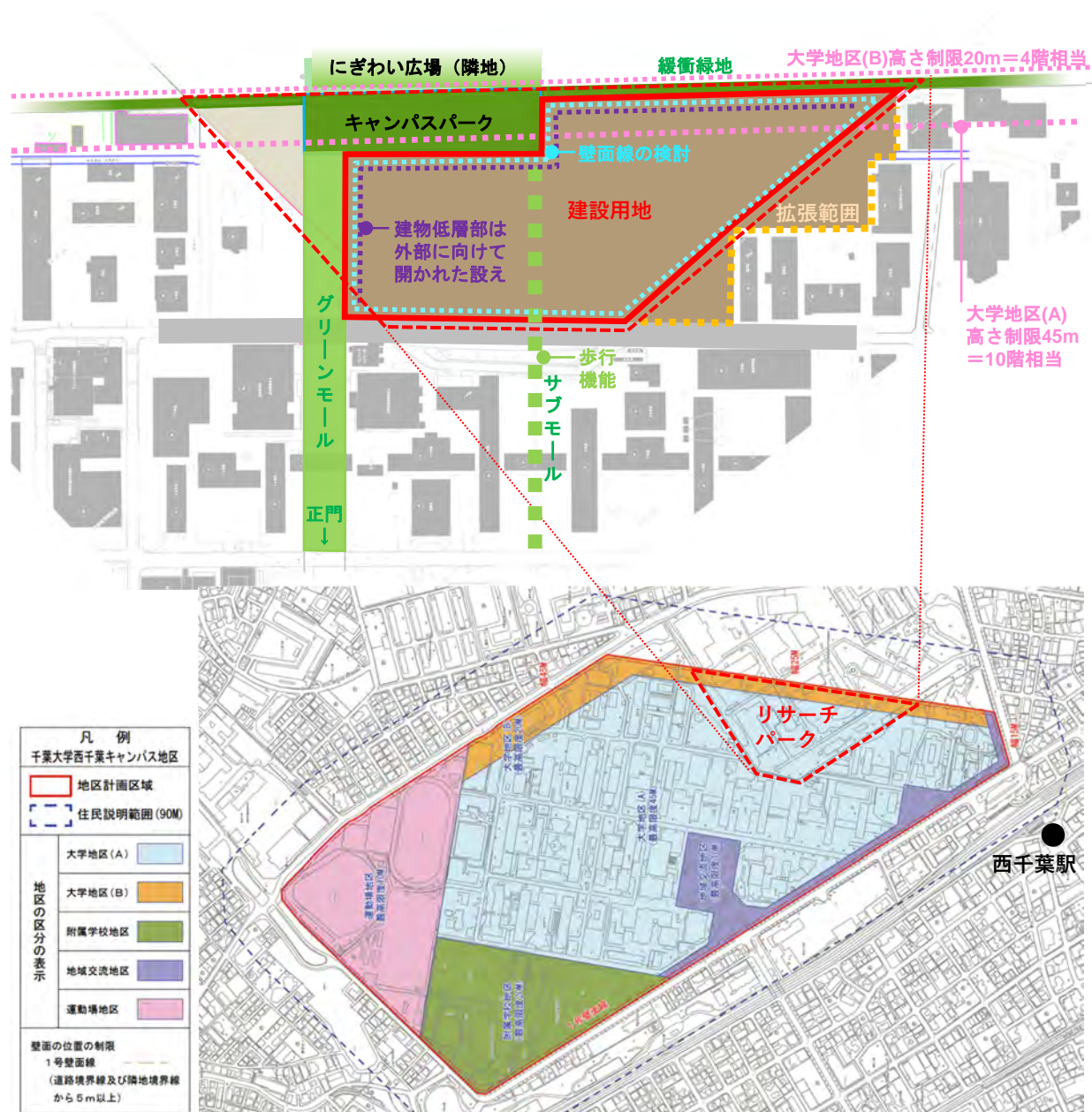
高度地区 第1種高度地区

日影規制 4h-2.5h H=4m

地区計画 千葉大学西千葉キャンパス地区

- ・用途の制限
- ・高さの最高限度
- ・壁面位置の制限
- ・建築物の形態・色彩・意匠の制限 等

大学敷地内に整備する上での用途可分・不可分の制限



3.西千葉well-beingリサーチパークとは

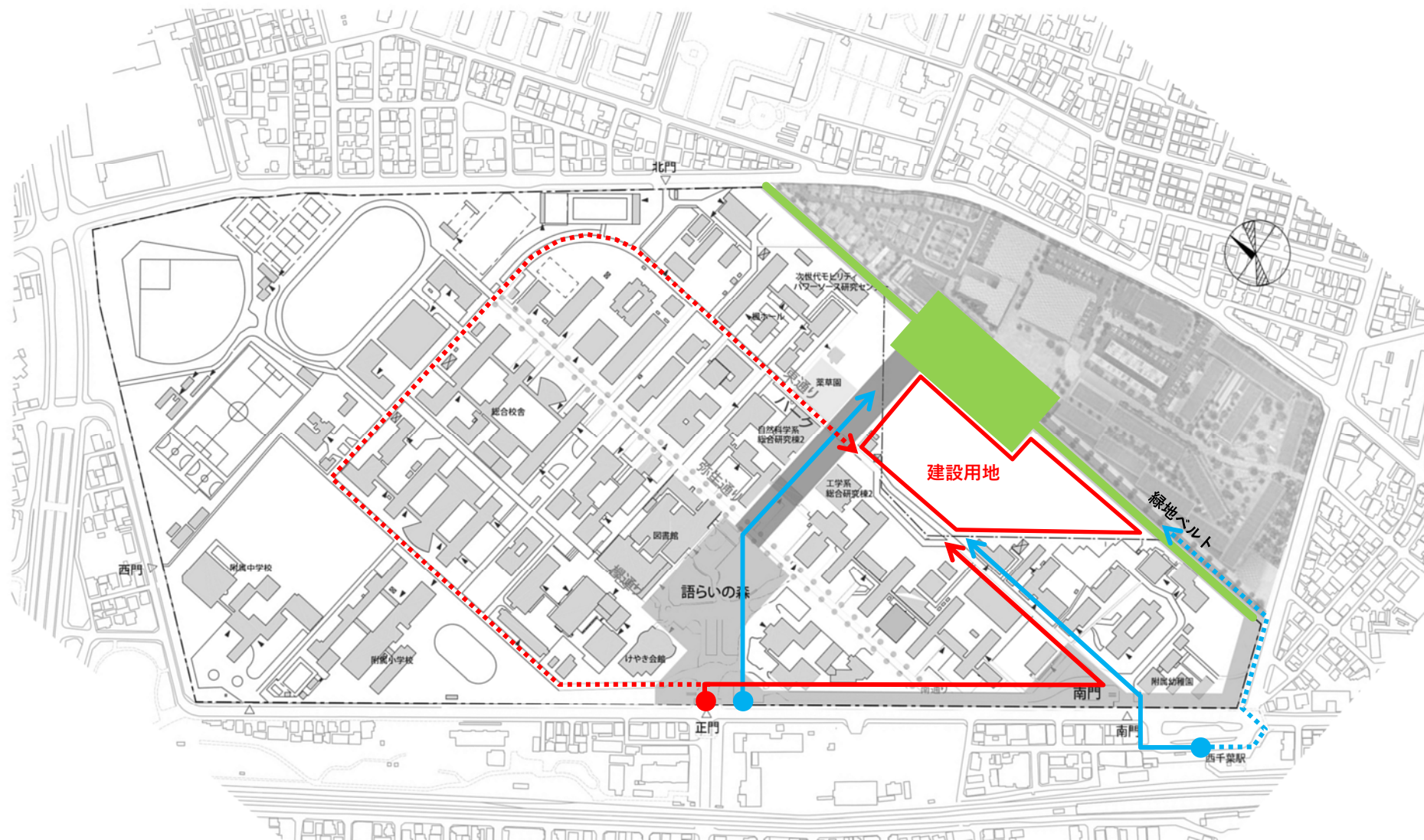
3-3. 動線

歩行者動線

- JR総武線「西千葉」駅から 南門⇒東通り⇒リサーチパーク
- 京成千葉線「みどり台」駅から 正門⇒語らいの森⇒グリーンモール⇒リサーチパーク

自動車動線

- 入構許可証を発行し出入りを管理
- 周回道路による動線
- リサーチパークへは東通りを介したアクセス



3.西千葉well-beingリサーチパークとは

3-4.想定される用途と進出方式

想定される用途

◎産官学協働施設

- 大学と共同研究を行うラボ
- 大学と共同研究を行う研究所
- 大学と共同研究を行う事務所・作業所
- 大学と共同研究を行う各種学校

◎大学の図書館・博物館・美術館

○老人ホーム・老人福祉センター・老人介護福祉センター

○児童館・保育所

○職員寮・学生寮

○賃貸住宅

△宿泊施設

△事務所

△店舗

◎建築可能性大

○建築可能性大だが敷地分割要・6階までの可能性

△敷地分割要・6階まで・3000㎡まで・付属施設に限定の可能性

進出方式

事業用定期借地方式

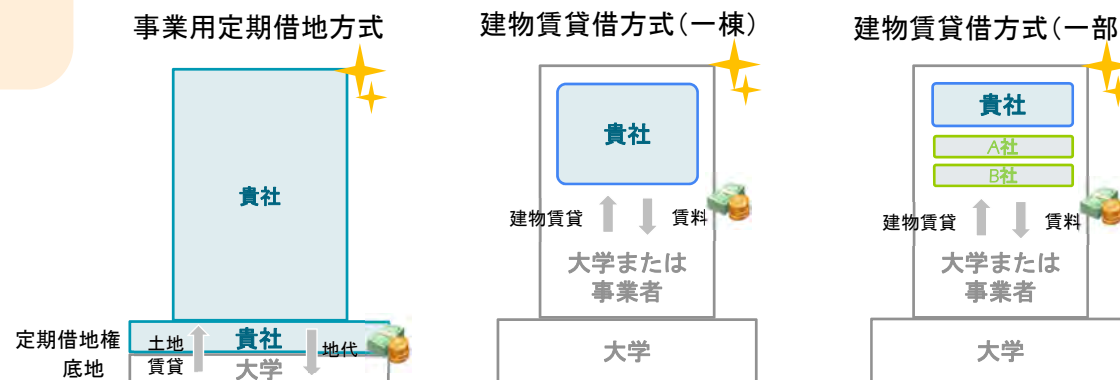
- 大学が事業用定期借地権を設定し、貴社がその定期借地権に基づき土地を賃借し建物を建設して大学に地代を支払う方式

建物賃貸借方式(一棟)

- 大学、または大学から土地を賃借した事業者が、(貴社仕様の)建物を建築し、それを一棟丸ごと貴社に賃貸し、貴社が大学または事業者に建物賃料を支払う方式

建物賃貸借方式(一部)

- 大学、または大学から土地を賃借した事業者が、建物を建築し、その建物の一部を貴社および他社に賃貸し、貴社および他社はその賃借する面積に応じて大学または事業者に建物賃料を支払う方式



4.西千葉well-beingリサーチパークの魅力

4-1.千葉大学との産学連携事業が可能

千葉大学の強みであり、他大学にない特色ある研究領域である以下の4領域を中心に、千葉大学が持つあらゆる研究SEEDS・事業SEEDSを活用した産学連携事業が可能。



I. 免疫学・ワクチン学研究



II. 予防医学研究



III. 地球観測ビッグデータ統合解析研究



IV. ニュートリノが拓くマルチメッセンジャー天文学研究

研究成果と事業を結び付け、グローバルな展開を可能にする2つの機能

学術研究・イノベーション推進機構【IMO】
- 研究成果を事業に結びつける -

- ・イノベーション創出のための全学活動拠点
- ・イノベーション・エコシステムの創出
- ・スタートアップラボの新設



千葉大学グローバル人材育成【ENGINE】
- グローバルに活躍する次世代の学生を教育 -

- ・全員留学
- ・外国人教員新規配置
- ・ICTを多用した多方向個別学習システム



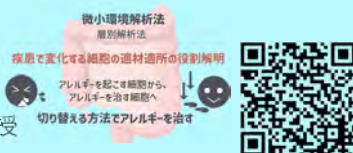
研究SEEDS・事業SEEDSの一例

免疫アレルギー疾患の革新的治療法の開発

○免疫系を制御するニューアクターの発見

大学院医学研究院/国際高等研究基幹 倉島洋介 准教授
未来医療教育研究機構/医学部附属病院 清野宏 特任教授
大学院医学研究院 先端応用外科 松原久裕 教授

准教授
特任教授



社交不安症への薬物療法に頼らない新しい治療法の開発

○視線トレーニング装置の活用

大学院医学研究院
子どものこころの発達教育研究センター
清水栄司 教授



腸内細菌をデザインし最適化することで感染症を予防・治療

○マルチ腸内細菌製剤の開発により感染症に罹りにくい体質に

真菌医学研究センター 後藤義幸 准教授



高齢者の認知機能低下を早期発見し点滴自己抜去を未然に防ぐ生体センシングシステム開発

○身体拘束の減少と異常早期発見による介護者のストレス軽減

大学院看護学研究院 フロンティア医工学センター
雨宮歩 講師



非接触環境センシングで未来の感情を予測し ストレスフリーの生活を実現

- 非接触環境センシングで室内環境と心的状態の関係を解析し直近の未来の感情を予測

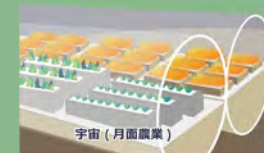
大学院工学研究院 情報戦略機構 小室信喜 准教授



ゼロエミッション植物工場の実用化

- 人類の宇宙活動における食糧生産と元素循環に活用

大学院園芸学研究院 中野明正 教授
浄閑正史 准教授
彦坂晶子 准教授
環境健康フィールドセンター 塚越 覚 准教授



光触媒でCO2を燃料化し、地球温暖化と 資源不足の二つの問題を抜本的に解決

- 酸化ジルコニウム表面酸素欠乏とニッケルの役割連携を解明し世界最高レベルの触媒活性を実現

大学院理学研究院 泉 康雄 教授



新しい栄養価や味を持つ低糖質・高脂質野菜の開発

- 艇糖質・高脂質化に関わる遺伝子の発見

大学院園芸学研究院 植物分子科学センター
宇宙園芸研究センター 島田貴士 准教授



肥料に変換できるプラスチックの機能化に成功

- 分解性と安定性という相対する特性を両立するプラスチックを機能化

大学院工学研究院 青木大輔 准教授



温暖化に負けない！様々な色や香りを持つ果物の開発

- 新品種の作出、萌芽を促進する薬剤開発
- ぶどうの香り制御による付加価値の高いブドウ・ワイン
- DNA情報に依存しないリンゴ着色メカニズムの解明

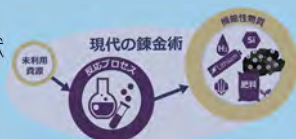
大学院園芸学研究院 齋藤隆徳 助教



海水や焼却灰や有機系廃棄物を利用可能な 機能性物質に変える現代の錬金術

- 物件の基礎特性を把握し循環型社会の構築に貢献

大学院工学研究院 和嶋隆昌 准教授



DNA情報で果実の性質を予測・早期選抜する ゲノミックセレクション(GS)の開発

- 数世代かかる育種の期間短縮、効率的な新品種の育成により新品種のフルーツがあふれる豊かな社会の実現

国際高等研究基幹／大学院園芸学研究院 南川 舞 准教授



「見えない」を「見える」に

- 被写体を透過する映像の鮮明化
- 光伝搬計測による皮下血管のリアルタイムイメージング
- 物体内部の散乱光をマルチスペクトル計測
- 領域の選択的イメージング

大学院工学研究院 久保尋之 准教授



微生物の作る「カプロン酸」で植物病原菌をやっつけろ

- 微生物の生産する中鎖脂肪酸で安全・安価・安定的な土壌消毒を可能に

大学院園芸学研究院 天知誠吾 教授



昆虫の角皮(クチクラ)形成機構を応用した新素材の開発

- ニューマテリアルの開発、自己組織化機能を模した3Dプリンターの開発

大学院理学研究院 田尻怜子 准教授



都市の熱さで植物は赤く進化する

- ヒートアイランドへの植物の急速な適応変化を実証。植物の高温適応にかかわる遺伝子の解明

大学院園芸学研究院 深野祐也 准教授



4.西千葉well-beingリサーチパークの魅力

4-2.世界に近い、東京に近い、日本国内拠点に近い

世界に近い

- 成田空港まで35分 (※1)
- 羽田空港まで75分 (※2)



東京に近い

- 東京駅まで45分 (※3)



日本国内拠点に近い

- 名古屋まで149分 (※4)
- 新大阪まで200分 (※4)
- 仙台まで149分 (※5)



以上は全てJR「西千葉」駅発。リサーチパークから「西千葉」駅までの徒歩時間は未考慮

- ※1 JR「千葉」駅で成田エクスプレスに乗換え、「空港第2ビル」駅下車
- ※2 JR「稲毛」駅で総武線快速に乗換え、「東京」駅で京浜東北線に乗換え、「浜松町」駅で東京モノレールに乗換え、「羽田空港第3ターミナル」駅下車
- ※3 JR「稲毛」駅で総武線快速に乗換え
- ※4 JR「東京」駅で新幹線のぞみに乗換え
- ※5 JR「東京」駅で新幹線はやぶさに乗換え



4.西千葉well-beingリサーチパークの魅力

4-3.施設計画の自由度

「3. 千葉大学well-beingリサーチパークとは 3-4. 想定用途と進出形態」記載の事業用定期借地方式または建物質貸借方式(一棟)を採用する場合、本学と協議の上合意すれば、建物は法規制の範囲で自由に建築することが可能。

- 構造 鉄骨造・鉄筋コンクリート造・木造等
- 規模 建築面積・延床面積自由
- 階層 低層・中層・高層
- 棟数 1棟のみ・複数棟



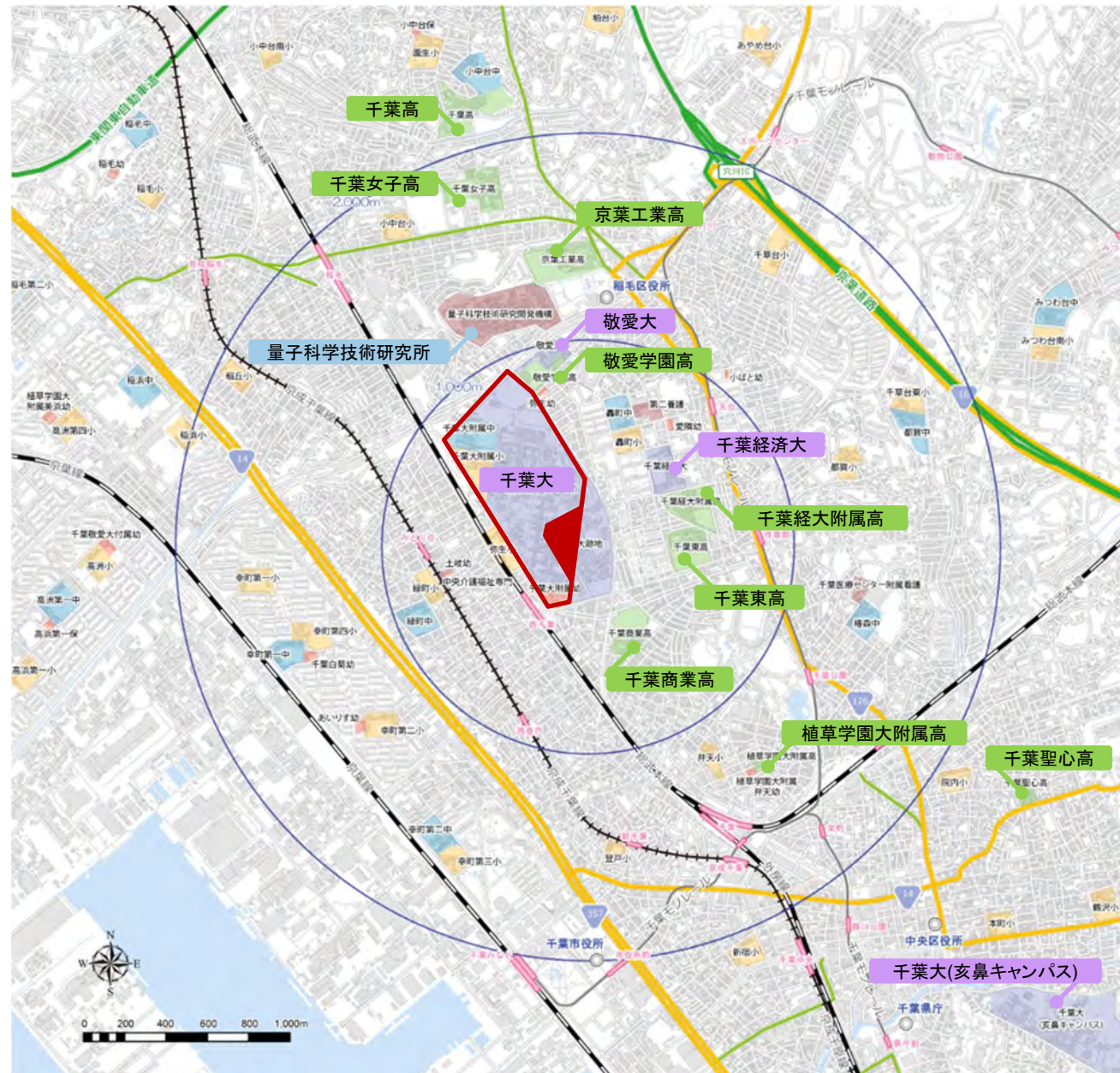
低層棟(2・4階)／低密度／
現建ぺい率・容積率と同程度の配置

中層棟(6階)×4棟／中密度／並行配置

高層棟(10階)×2棟／低密度／
総合設計型(オープンスペース型)配置

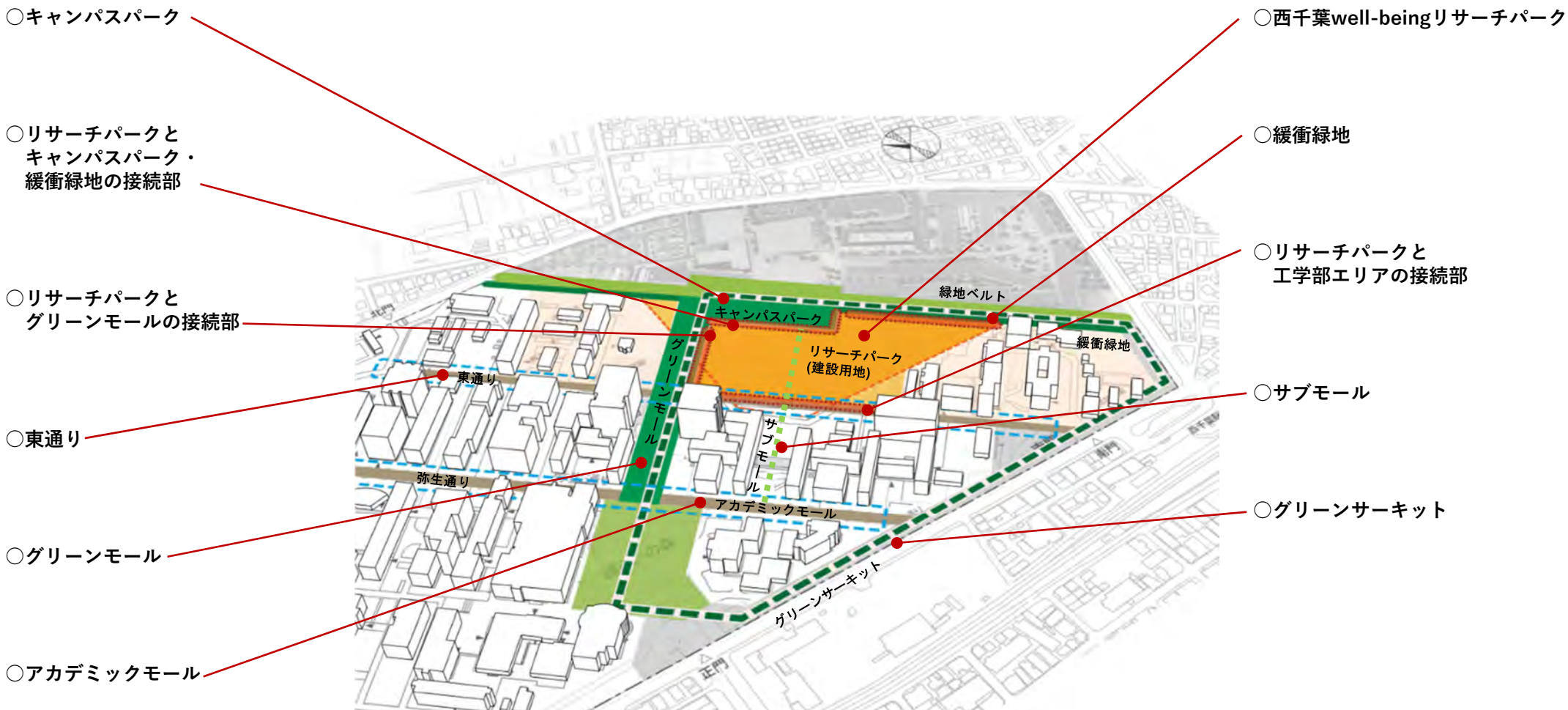
4.西千葉well-beingリサーチパークの魅力

4-4.近隣に大学や高校が多く学生の採用活動に有利



4.西千葉well-beingリサーチパークの魅力

4-5.リサーチパークとまちをつなぐ歩行者ネットワーク



※キャンパスコモンとリエゾン空間

リサーチパーク内の建物は、低層部（低層建物では接地階の一部）と外部を一体の開かれた空間（キャンパスコモン）とし、隣接地の開発事業とのリエゾン（連携）空間とすることを基本的な方向性とする

問い合わせ先
千葉大学施設環境部施設企画課施設企画係
TEL 043-290-2123
FAX 043-290-2144
E-mail eag2123@office.chiba-u.jp

CHIBA UNIVERSITY

〒263-8522 千葉市稲毛区弥生町1-33
www.chiba-u.jp

(令和6年2月16日版)